第１号様式（第４条関係）

記入例

罹災証明交付申請書

●●年●●月●●日

大津市長

申請者（住　　所）　大津市●●▲丁目■■番地
（氏　　名）　大津　太郎
（罹災者との関係）　本人
（Ｔ　Ｅ　Ｌ）　●●●-●●●●-●●●●

罹災証明書の交付を申請します。

罹災者氏名（世帯主）	大津　太郎（世帯単位での発行となります）
物件所在地	大津市　●●▲丁目■■番地
罹災対象	☑住家　☐持家 ☐借家　（所有者名　　） ☐他所有　（所有者名　　） ☐貸家 居住の用に供していない事務所・倉庫（蔵）・店舗・別荘等には発行できません。
罹災原因	令和●年　●●月　●●日　発生の　地震　による
罹災内容	☐　浸水被害　（☐床上　☐床下）　☑　その他被害（以下に記入） ２階の窓ガラスが割れた。外壁にヒビが入った。基礎に亀裂が入った。

写真による被害区分の判定（※）	☑　希望する（写真を添付） ☐　希望しない

※　下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄及び下記の該当項目にチェックをしてください。

☐地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる場合
☐水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる場合
☑申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合
（「全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない（一部損壊）」の６つの被害区分のうち、「準半壊に至らない（一部損壊）」の判定となります）

写真による判定の場合は該当項目にチェックしてください。

※　添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。

罹災証明内容の提供確認	上記の罹災に関して各種支援制度の所管課に対し、罹災証明内容を提供することに同意しますか。　☑はい　☐いいえ

・本人確認できるものを提示（添付）してください。
・写真判定を希望しない場合でも被害の状況のわかる写真の提出に御協力ください。